

ごみ焼却施設の維持管理の情報

令和4年度(2022年度)

単位		4月	5月	6月	7月	8月	9月	基準	
処分した一般廃棄物の種類および数量									
可燃ごみの焼却量	t	1号炉	2,136.75	0.00	5,086.73	5,492.49	5,388.77	5,064.38	
		2号炉	5,115.53	4,641.95	1,312.99	1,715.82	5,377.26	5,045.44	
		3号炉	5,142.49	4,286.44	5,328.59	5,492.58	5,416.97	2,486.04	
燃焼ガス等に関する記録									
燃焼ガスの温度	℃	1号炉	1,019	-	1,009	1,004	1,015	1013	800 以上
		2号炉	990	976	980	949	966	974	
		3号炉	972	964	966	961	951	944	
集じん器入口の温度	℃	1号炉	175	-	171	173	173	172	200 以下
		2号炉	175	176	176	170	173	172	
		3号炉	175	176	177	178	178	175	
一酸化炭素濃度	ppm	1号炉	6.1	-	2.1	1.8	1.8	1.8	100 以下
		2号炉	1.4	1.2	1.2	2.0	1.5	1.4	
		3号炉	0.9	0.8	0.6	0.7	0.6	0.9	
ばいじんの除去を行った日	-	1号炉	付属機器による除去 ( ガス冷却設備:ボイラーストブロフで毎日実施 ろ過式集じん器:空気式自動洗浄装置で毎日実施 )						
	2号炉								
	3号炉								

単位		10月	11月	12月	1月	2月	3月	基準	
処分した一般廃棄物の種類および数量									
可燃ごみの焼却量	t	1号炉	3,559.43	5,266.34	4,491.32	4,149.13	4,599.28	5,256.25	
		2号炉	3,915.79	5,243.11	4,285.82	3,980.74	4,586.72	5,236.70	
		3号炉	0.00	4,839.46	4,643.60	4,358.26	3,766.03	1,084.98	
燃焼ガス等に関する記録									
燃焼ガスの温度	℃	1号炉	1,018	1,024	1,022	1,020	1,033	1,043	800 以上
		2号炉	993	988	954	991	991	1,003	
		3号炉	-	956	958	953	938	952	
集じん器入口の温度	℃	1号炉	174	174	172	171	172	175	200 以下
		2号炉	174	173	170	171	172	175	
		3号炉	-	174	174	174	173	176	
一酸化炭素濃度	ppm	1号炉	1.6	1.6	2.1	1.7	1.7	1.6	100 以下
		2号炉	1.3	1.3	1.5	1.3	1.3	1.3	
		3号炉	-	2.4	2.0	1.8	1.8	1.9	
ばいじんの除去を行った日	-	1号炉	付属機器による除去 ( ガス冷却設備:ボイラーストブロフで毎日実施 ろ過式集じん器:空気式自動洗浄装置で毎日実施 )						
	2号炉								
	3号炉								

## 煙突から排出される排ガスの測定結果

	単位		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	排出基準
採取日	—	1号炉	R4.4.14	R4.6.15	R4.8.8	R4.9.29	R4.12.12	R5.2.17	/
		2号炉	R4.4.15	R4.6.3	R4.8.10	R4.9.29	R4.12.5	R5.2.14	
		3号炉	R4.4.15	R4.6.14	R4.8.9	R4.11.15	R4.12.13	R5.2.14	
計量証明発行日	—	1号炉	R4.4.25	R4.6.27	R4.8.29	R4.10.12	R4.12.23	R5.3.1	
		2号炉	R4.4.26	R4.6.15	R4.8.29	R4.10.12	R4.12.19	R5.2.27	
		3号炉	R4.4.26	R4.6.24	R4.8.29	R4.11.25	R4.12.23	R5.2.27	
硫黄酸化物	Nm <sup>3</sup> /h	1号炉	<0.018	<0.018	<0.017	<0.016	<0.016	0.020	K値規制 <sup>※1</sup>
		2号炉	<0.017	0.020	<0.017	<0.016	<0.015	0.015	
		3号炉	<0.017	0.019	<0.019	<0.018	<0.016	<0.015	
ばいじん <sup>※2</sup>	g/Nm <sup>3</sup>	1号炉	<0.001	0.002	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.04
		2号炉	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	
		3号炉	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	
塩化水素 <sup>※2</sup>	mg/Nm <sup>3</sup>	1号炉	1.1	1.7	0.9	1.3	1.1	2.1	700
		2号炉	0.9	<0.5	1.4	0.7	0.6	1.4	
		3号炉	0.5	0.7	0.6	0.6	0.7	0.8	
窒素酸化物 <sup>※2</sup>	ppm	1号炉	15	16	22	15	12	13	250
		2号炉	16	19	21	19	10	21	
		3号炉	22	22	23	20	19	21	

※1 硫黄酸化物の排出量は、地域ごとに定められた係数(K値)と、煙突の有効高さ等によって規制されており、K値が小さいほど排出規制も厳しくなります。

豊中市のK値は1.17で、排出規制値は5.0Nm<sup>3</sup>/h(届出排出ガスより算出)です。

濃度に換算すると、およそ110ppmです。

※2 ばいじん濃度、塩化水素濃度、窒素酸化物濃度については、酸素濃度(12%)換算値

## ダイオキシン類にかかる測定結果

	採取日	計量証明発行日	測定結果	排出基準
1号炉	R4.8.8	R4.9.16	0.0000022 ng-TEQ/Nm <sup>3</sup>	0.1 ng-TEQ/Nm <sup>3</sup>
2号炉	R4.8.10	R4.9.16	0 ng-TEQ/Nm <sup>3</sup>	
3号炉	R4.8.9	R4.9.16	0 ng-TEQ/Nm <sup>3</sup>	
下水放流水	R4.6.15	R4.7.26	0.000021 pg-TEQ/L	10 pg-TEQ/L

▽ <測定値 : 定量下限値(正確に定量測定ができる最低濃度)未満を表しています。

▽ 酸素12%換算 : 関係法令により規制されている、酸素濃度12%の状態に換算した濃度を示しています。

▽ m<sup>3</sup>N(立法メートルノルマル) : 0℃1気圧の状態に換算した気体の体積を表す単位です。

▽ TEQ(毒性等量) : いちばん毒性の強いダイオキシン2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-ジオキシンの毒性を1として換算した値を示しています。

▽ 排出基準値 : 大気汚染防止法、下水道法及びダイオキシン類対策特別措置法に基づいており、届出に用いた値から算出した値を示しています。